

令和3年度

松山市「生ごみ減量対策実施状況」に関する調査

報 告 書

令和3年9月

松山市環境部清掃課

目 次

[A] 調査概要

1. 調査の目的	2
2. 調査の概要	
(1) 調査対象	2
(2) 調査方法	2
(3) 調査時期	2
(4) 回収率等	2
3. 注意事項	2

[B] 調査結果

1. 回答者の属性について	
(1) 性別	3
(2) 年齢	3
2. 生ごみ減量への取り組み状況について	
(問1) 生ごみ減量のために取り組んでいることはあるか	3
3. 生ごみ水切りの実施状況について	
(問2) 水切りについて、どのような取り組みをしているか	5
(問3) 取り組みを継続している理由は何か	7
4. 電気式生ごみ処理機購入補助の認知度について	
(問4) 松山市が電気式生ごみ処理機の購入補助をしていることを知っているか	9
(問5) どこで知ったか	9
5. 各家庭のごみ減量アイデアについて	
(問6) 家庭で取り組んでいるごみ減量アイデアはあるか	10
6. ごみ分別の調べ方について	
(問7) ごみ分別に迷ったときどのように対応しているか	11

[A] 調査概要……………

1. 調査の目的

令和2年度生ごみ減量宣言(※)後の行動変容や電気式生ごみ処理機の購入補助制度の認知度などを調査・分析し、今後の啓発活動の内容に反映することで、さらなる生ごみ減量につなげるため。

※生ごみ減量宣言：自らが今後実施する生ごみ減量のための具体的な行動を示したもの

2. 調査の概要

(1) 調査対象

令和2年度の環境フェアや説明会などで生ごみ減量宣言をした市内在住の364人

(2) 調査方法

郵送により調査票を配布・回収

(3) 調査時期

令和3年7月30日(金)～8月20日(金)

(4) 回収率等

発送数	364 票	回収数	214 票	有効 回収数	214 票	有効 回収率	58.8%
-----	-------	-----	-------	-----------	-------	-----------	-------

3. 注意事項

○図表中の構成比(%)は、整数もしくは小数点第1位までとする。

このため、個々の構成比の合計が100%にならない場合がある。

○本文中の質問の選択肢等について、長い文は簡略化しているところがある。

○性別、年代別グラフについて、無回答を除外して比率を算出する。

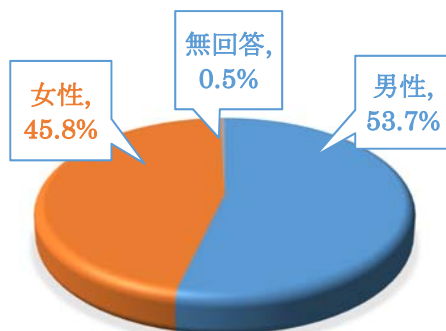
○20歳未満の票数が極端に少ないため、年代別グラフから除外する。

[B] 共通項目 調査結果……………

1. 回答者（214 人）の属性について

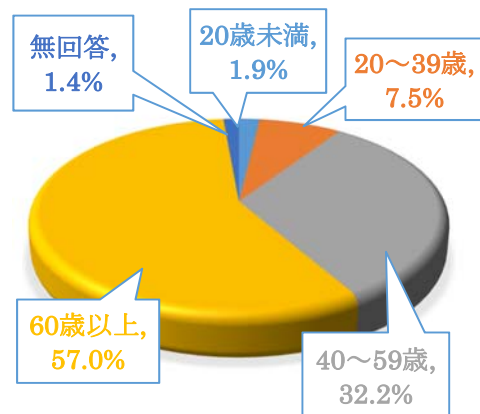
(1) 性別

「男性」	115 人
「女性」	98 人
「無回答」	1



(2) 年齢

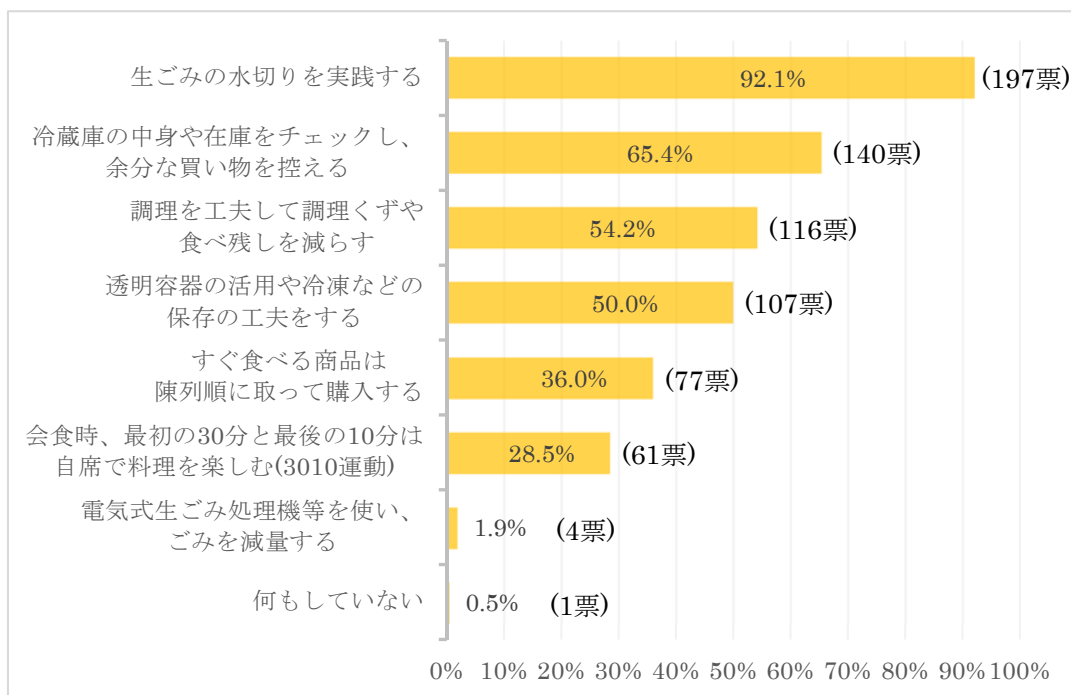
「20 歳未満」	4 人	「20～39 歳」	16 人
「40～59 歳」	69 人	「60 歳以上」	122 人
「無回答」	3 人		



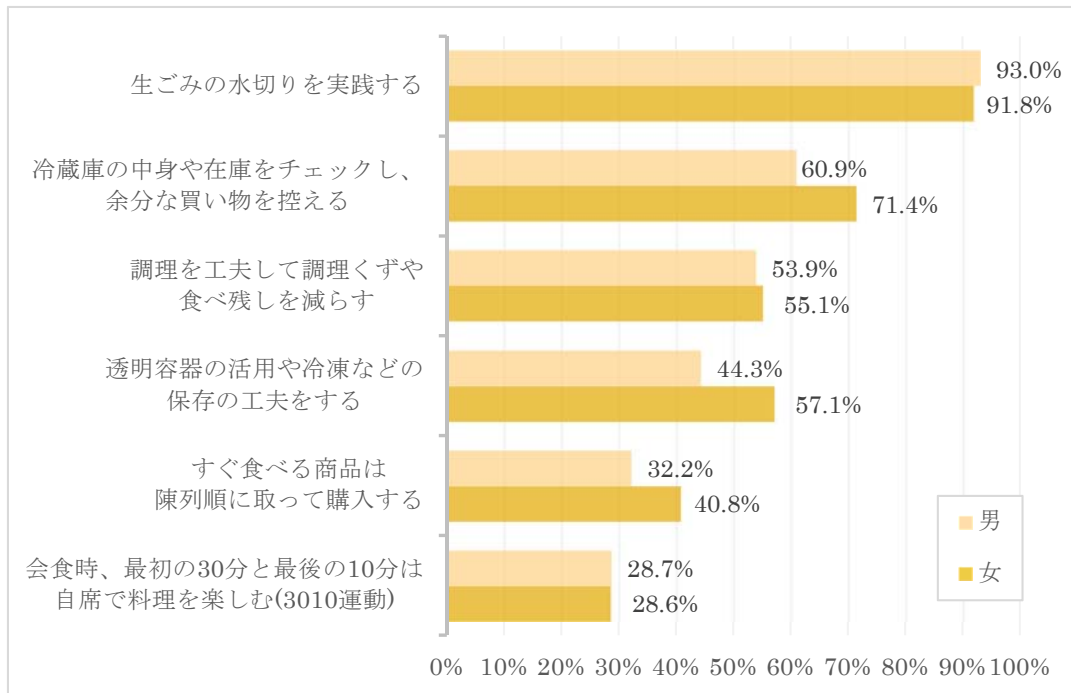
2. 生ごみ減量への取り組み状況について

(問 1) 生ごみ減量のために取り組んでいることはあるか（複数回答可）

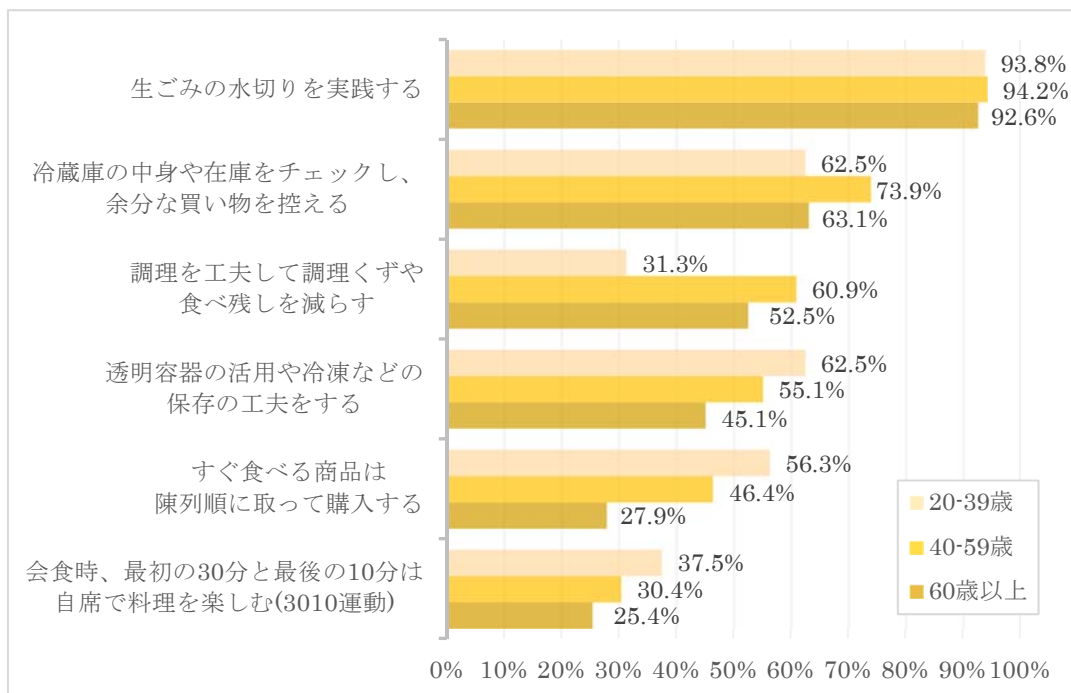
【A 全体】



【B 性別】



【C 年代別】

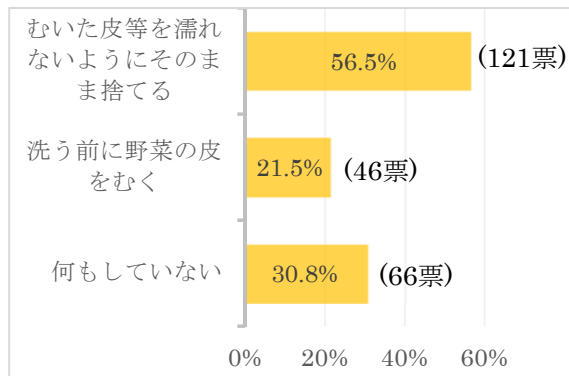


3. 生ごみ水切りの実施状況について

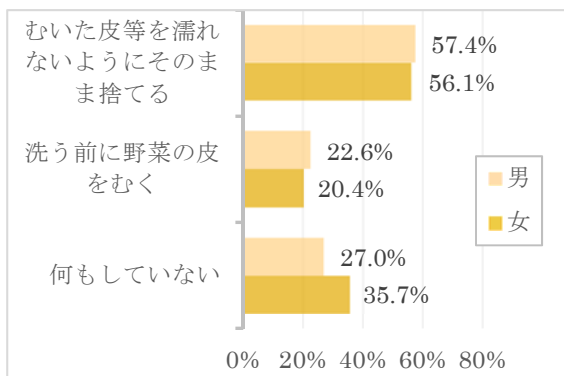
(問2) 水切りについて、どのような取り組みをしているか（複数回答可）

① 濡らさない

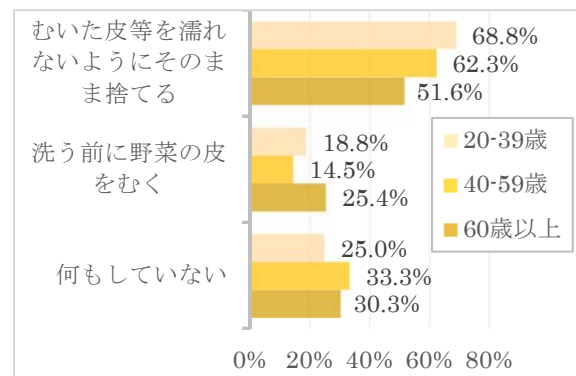
【A 全体】



【B 性別】

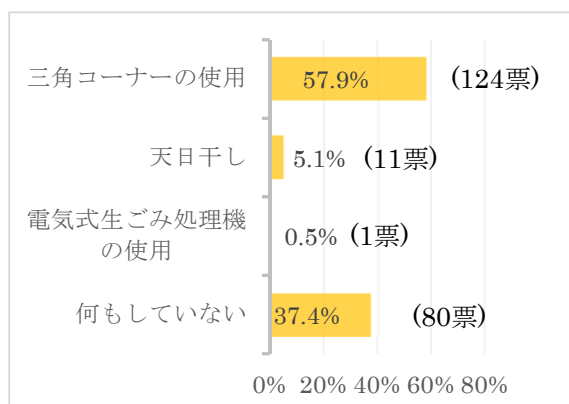


【C 年代別】

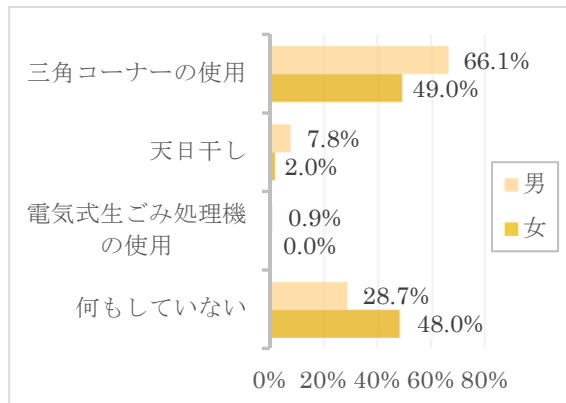


② 乾かす

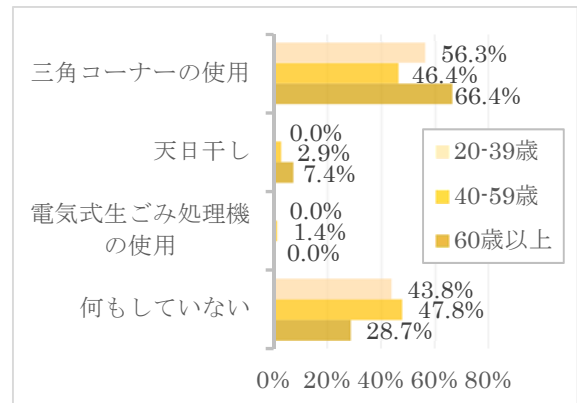
【A 全体】



【B 性別】

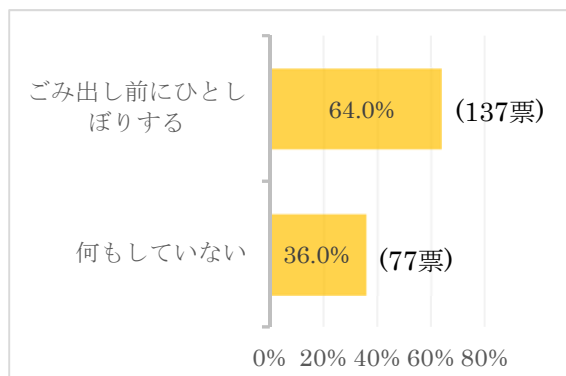


【C 年代別】

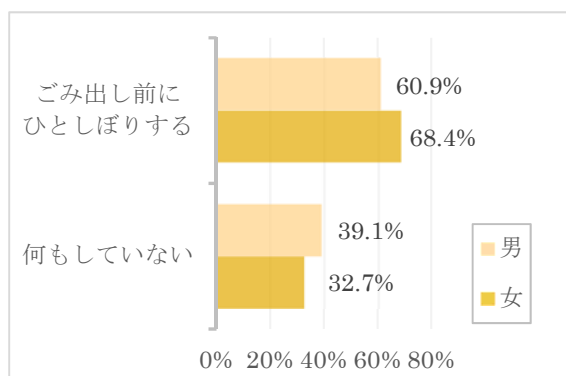


③ しぼる

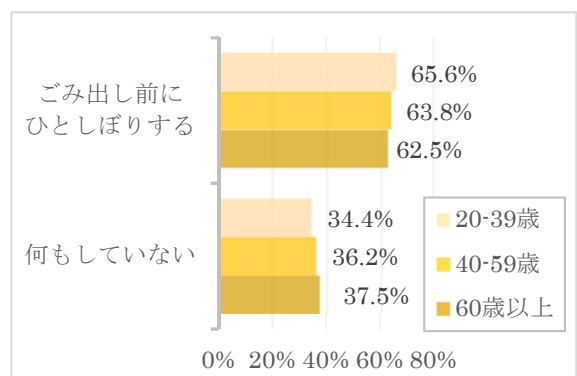
【A 全体】



【B 性別】

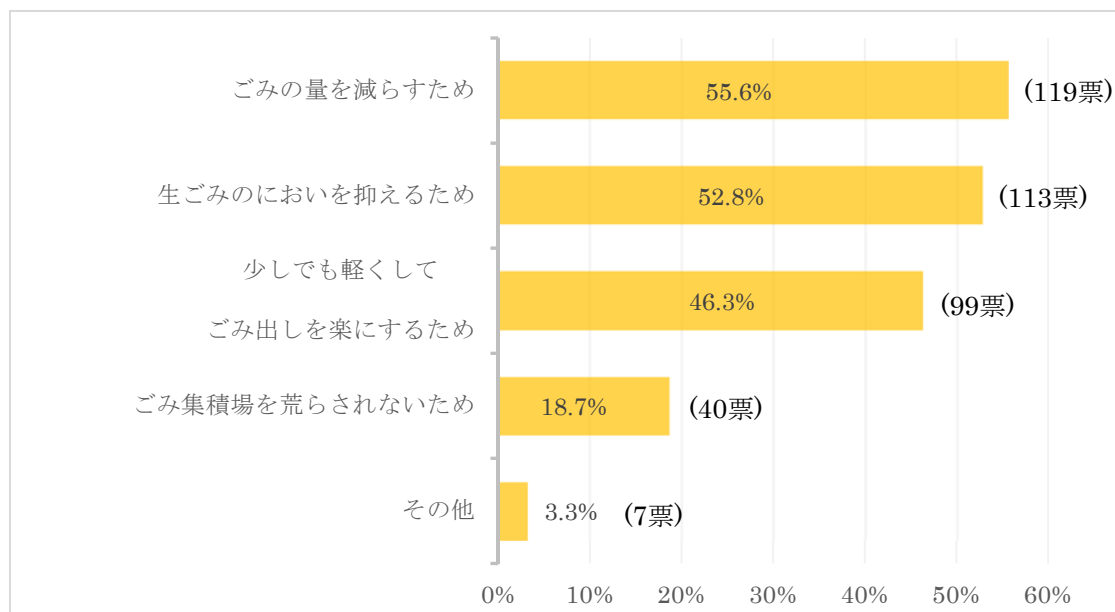


【C 年代別】



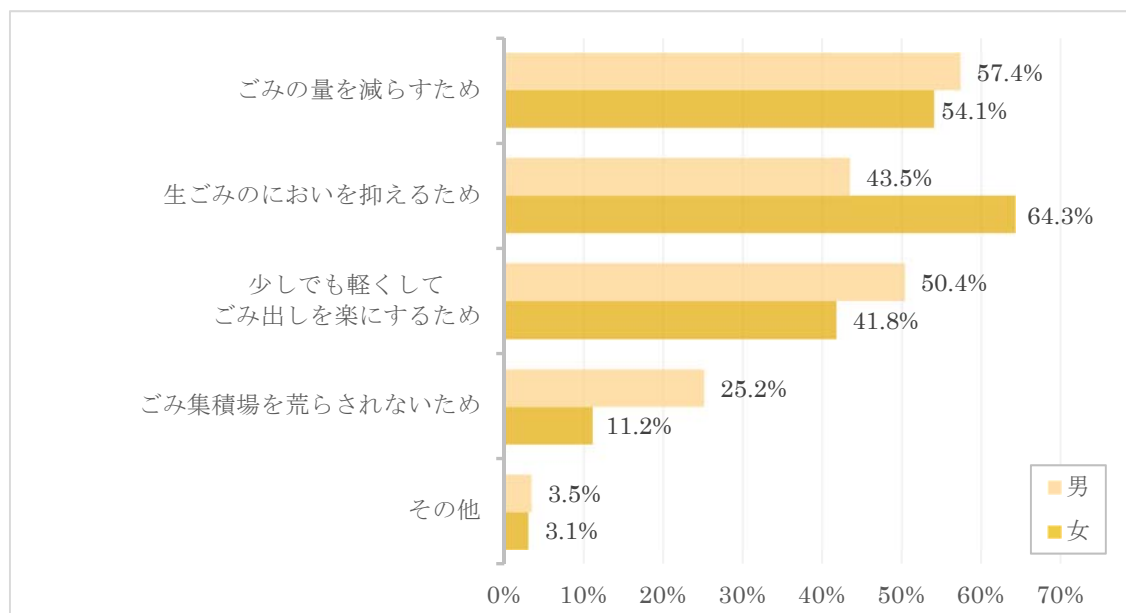
(問3) (問2)の取り組みを継続している理由は何か(複数回答可)

【A 全体】

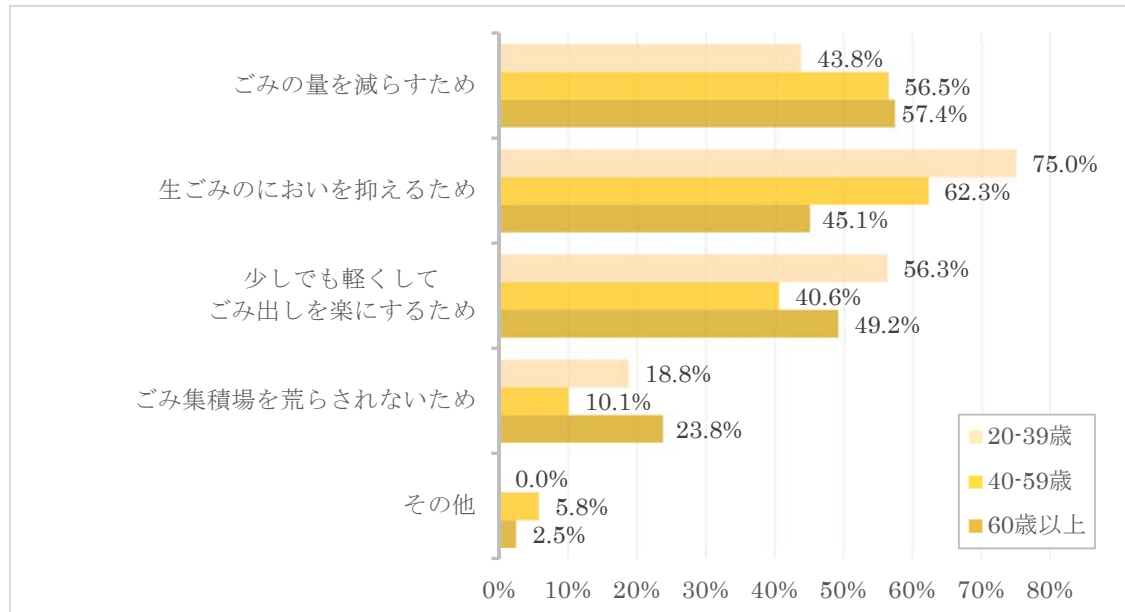


その他7票：焼却時に燃えやすい、燃料代が削減するという内容

【B 性別】

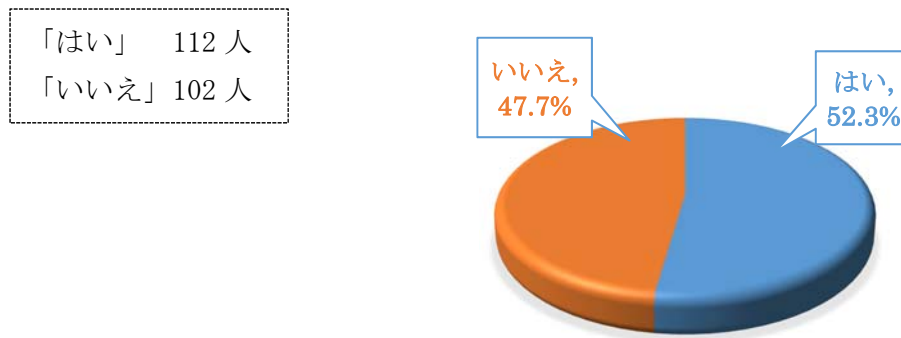


【C 年代別】

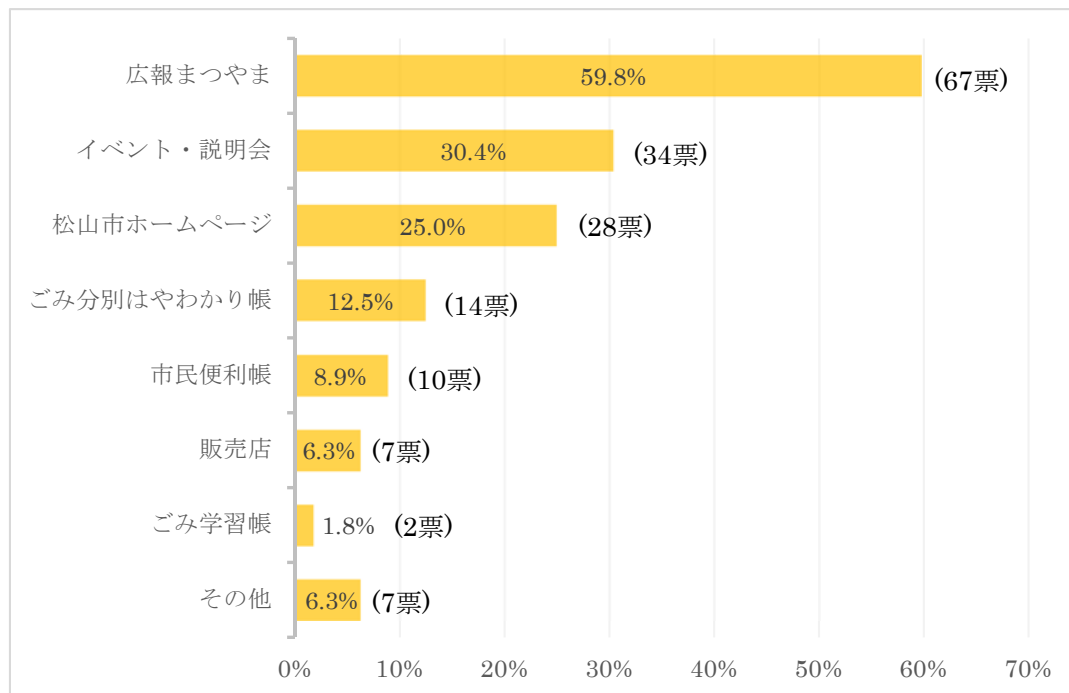


4. 電気式生ごみ処理機購入補助の認知度について

(問 4) 松山市が電気式生ごみ処理機の購入補助をしていることを知っているか



(問 5) (問 4)で「はい」と答えられた方、どこで知ったか（複数回答可）



その他 7 票：知人から聞いた、廃棄物等減量推進員の会合で聞いた、テレビで見たなど

5. 各家庭のごみ減量アイデアについて

(問6) 家庭で取り組んでいるごみ減量アイデアはあるか

◆ごみの発生を抑える

- ・セール品だからといって購入しないで、買い物メモに従って購入する
- ・1週間の献立を考えて買い物に行く
- ・大物の野菜は割高でも半分のものを買う
- ・ハウスワークマグネットで冷蔵庫内を管理する
- ・消費期限が短いものは少量ずつ買う
- ・消費期限が見やすいような冷蔵庫内レイアウトにする
- ・定期的に冷蔵庫の中を整理する
- ・個包装のお菓子は買わない
- ・過剰包装の商品を買わない
- ・詰め替えボトルの使用
- ・図書館を利用する
- ・使い切れない食材は冷凍する
- ・残さず食べる
- ・クックパッドを見て食材をフル活用する

◆不用品を捨てずに譲る、他の用途で使用する

- ・フードドライブに協力する
- ・食材を可能な限り使い切る(スイカ白部：漬物、大根の皮：きんぴらなど)
- ・洋服は店舗回収へ出す
- ・制服はバザーへ出す
- ・衣類、家具、食品を人に譲る
- ・EM容器、コンポストで堆肥化
- ・野菜くずや剪定ごみを干して堆肥化
- ・裏紙を使用する

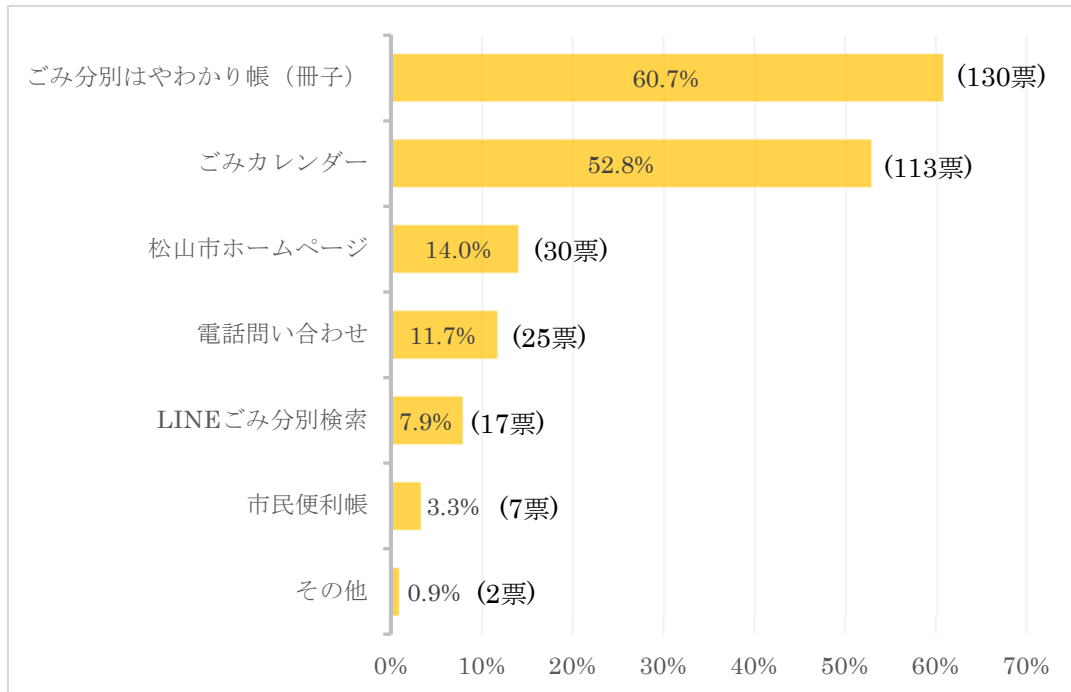
◆減量してから捨てる

- ・草や剪定ごみは干してから出す
- ・適正分別を徹底して、可燃ごみを減らす

6. ごみ分別の調べ方について

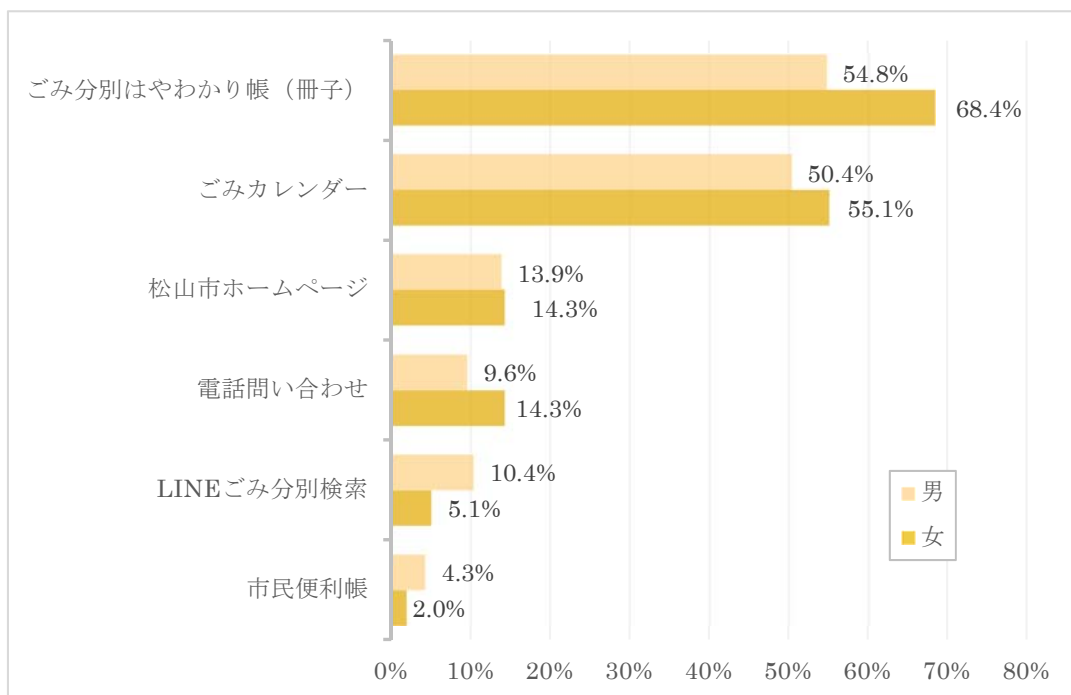
(問 7) ごみ分別に迷ったときどのように対応しているか (複数回答可)

【A 全体】

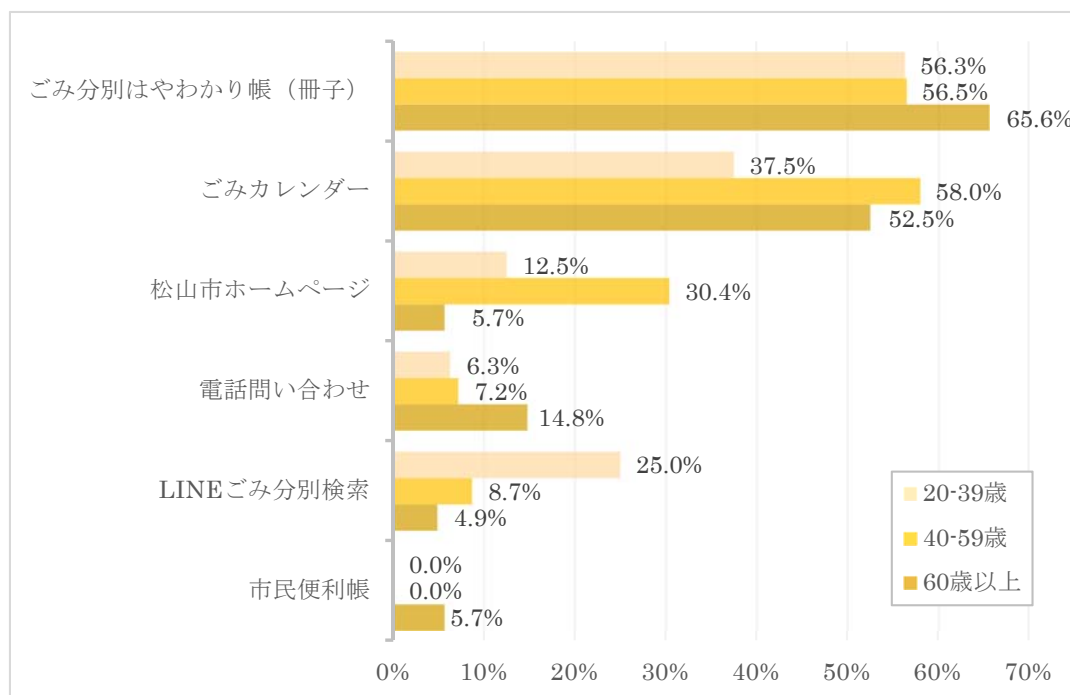


その他 2 票：大人に聞く

【B 性別】



【C年代別】



令和３年度 松山市 「生ごみ減量対策実施状況」に関する調査 報告書

発 行：令和３年９月

編 集：松山市環境部清掃課

所在地：〒790-0026 愛媛県松山市室町一丁目 2-1

電 話：(089)921-5516 F A X：(089)921-6311

電子メール：seisou@city.matsuyama.ehime.jp